

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見【資料 1-⑤】

令和 3 年 11 月 22 日

総務部市民協働課

担 当：相澤

連絡先：022-358-3250

「田園都市構想について ～住みたくなるまち日本一を目指して～」

令和 3 年度第 4 回とみやわくわくミーティングの開催

本市では、「住みたくなるまち日本一」の実現に向け、市民の声が届くまちづくりを進めています。その一環として、まちづくりに関するテーマについて、市民と市の情報共有、市民同士の交流の場として「とみやわくわくミーティング」を実施しています。

今年度 4 回目となるミーティングでは、西成田コミュニティセンターを会場に、「田園都市構想」についてアイデア等を提言していただきます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 12 月 21 日（火）午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分
2. 場 所 西成田コミュニティセンター ホール
3. 主 催 富谷市
4. テーマ 田園都市構想について ～住みたくなるまち日本一を目指して～
5. 出席者 市内在住でまちづくりに関心のある方(10 名程度)
(予定) 公立大学法人宮城大学 副学長 風見 正三 氏
公立大学法人宮城大学 事業構想学群 准教授 佐々木 秀之 氏
富谷市長 若生 裕俊 ほか富谷市関係者
6. その他 詳細は、別紙開催要領のとおり

宮城大学副学長 風見正三氏 プロフィール

持続可能な社会を創造する都市計画家。2011 年 3 月、東日本大震災により被災した小学校を「森の学校」として再建するプロジェクトによる功績から「GOOD DESIGN AWARD2017」を受賞。持続可能な社会を創造する人材育成塾「ガイア都市創造塾」を開講し、塾長を務めている。

【専門分野】都市計画 地域計画 まちづくり コミュニティビジネス ソーシャルビジネス、持続可能な地域創造学

【主な著書】『「田園都市への誘い」-ハワードの構想に発したその歴史と未来』、「東日本大震災 復興への提言 持続可能な経済社会の構築」、「森の学校を創る-震災復興から発する教育の未来」など

令和3年度第4回とみやわくわくミーティング開催要領

1. テーマ 田園都市構想について ～住みたくなるまち日本一を目指して～
2. 目的 田園都市構想（自然と都市部の調和のとれたまちづくり）を進めるためのアイデア等について話し合うもの。
3. 日時 令和3年12月21日（火） 15：00～17：00
 - ①オリエンテーション
 - ②ミーティング講話（宮城大学 副学長 風見 正三 氏）
意見交換
4. 会場 西成田コミュニティセンター ホール
5. 座長 宮城大学 事業構想学群 准教授 佐々木 秀之 氏
6. 助言者 宮城大学 副学長 風見 正三 氏
7. 対象者 今回のテーマについて関心のある方で次の方
 - (1)一般参加者（市内在住）※公募により募集(広報とみや12月号掲載)
 - (2)その他（有識者等）
8. 話し合いの視点・方向性
 - (1)富谷市における田園都市像についての提言
 - (2)自然と都市部の調和がとれたまちづくりについての提言
 - (3)田園都市と市民協働についてのアイデア